

遺拾

日本地誌略

竹内壯三郎編輯

全

特31

472

022501-000-8

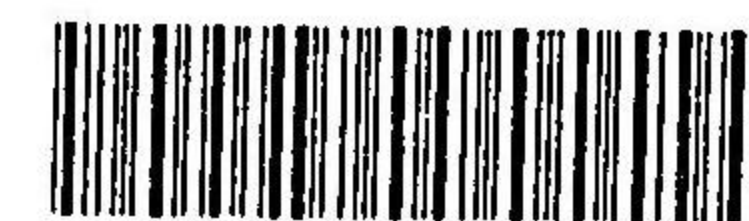
特31-472

拾遺日本地誌略

竹内 壯三郎/編

M9

ADB-0172



拾遺日本地誌畧

小笠原島

當島ハ伊豆國ヲ距ル二百六十餘里以南ノ大洋
 中ニシテ英國綠威偏東經一百四十二度十五分
 ナ島ノ中央トシ北緯二十七度十二分ヨリ迄南
 二十六度三十分ノ間ニ碁布シテ一區ヲナス大
 小九十四島アリト雖モ要スルニ父母兄弟姊妹
 姪ノ外五六島ノ指數スベキアルノミ其餘ハ嶼

嶮ノ波間ニ屹立セル者ニノ島ト名クルニ足ラ
 ズ紀元二千二百五十二年文錄信濃國深志城主
 小笠原民部少輔豐臣太閤秀吉ノ命ヲ受テ始テ
 此島ヲ檢出シ其後國產ヲ東照公ニ獻ス公大ニ
 之ヲ賞シ永ク之ヲ領シ小笠原島ト稱セシム外
 國ノ人ボニント稱スルハ無人ノ轉音ナリト云
 其子長直ニ至リ海路遼遠風波險惡加ルニ海外
 交通ノ令嚴ナルヲ以テノ故ニ中絶セリ承應中
 紀伊ノ柑船此ニ飄着シ歸後狀ヲ具ノ官ニ訴フ

官再ビ開墾ニ着手スルノ意アリ長崎人島谷某
 等ヲノ搜檢セシム是ヲ按巡ノ初トス其後享保
 二年長直ノ孫宮内貞任渡海ヲ官ニ乞テ出帆セ
 シニ舟覆没シテ遂ニ歸ラズ其五年元文天明寛
 政ノ度諸國舟人等洋中颯ニ遭テ此ニ至リ淹留
 スルヲ五六十年或ハ二十年ニノ歸ル憲司縣令旨
 奉ノ訪問ス稟帖各小異アリ是ヲ以テ幕府田村
 元長ニ命ノ再ビ探索セシム果サズノ歸ル二千
 四百九十八年天保陸中國氣仙船頭三之丞飄蕩

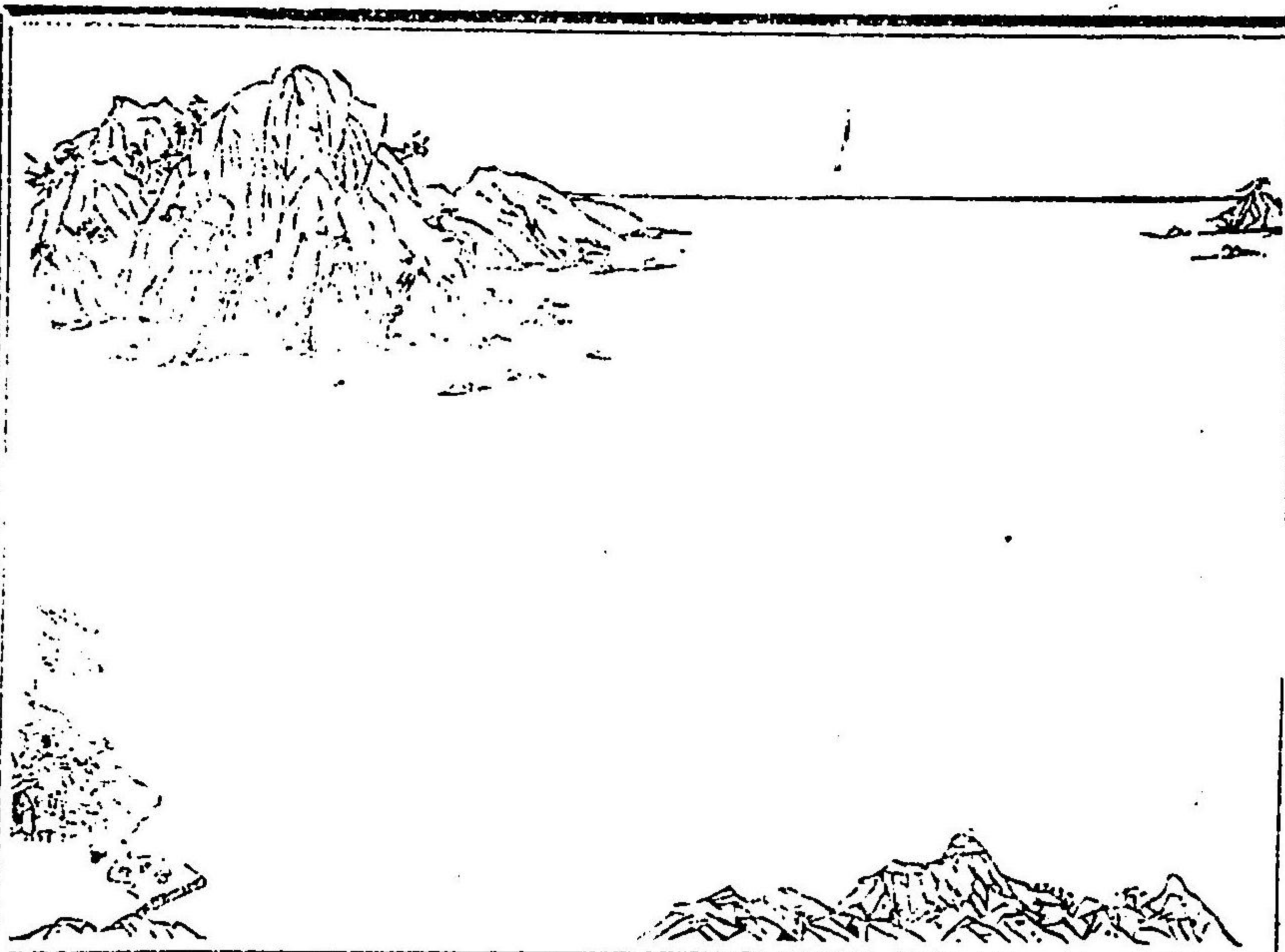


ノ此ニ至ル既ニ外人ノ
 移住セル者アリ文久中
 幕府水野筑後守等ヲ遣
 シテ又島中ヲ巡察セシ
 ム然後直ニ今日ニ至ル
 父島ハ北ニ在テ當區ノ
 最大島ニシテ周回凡十五
 里餘全島岩石多ク地味
 ノモ又宜シ

洲崎村ハ島ノ西方中央ニアリ外人稱シテ「チーフ
 ビイルレーヂ」ト云北大村ノ岬ニ對シテ一大灣ヲナ
 ス之ヲ二見港ト云灣口ニ大小ノ二島アリ北ヲ
 島帽子岩ト云フ南ヲ野牛島ト云其落潮ニ當テ
 ハ歩ノ往還スベシ全島ハ石山ニシテ野牛多ク棲
 メリ北方山下ニ大洞アリ其口三門高各五六丈
 洞中舟行自在ニシテ妨ケズ洞ノ傍ニ山アリ其形
 圓錐ノ如シ飯盛山ト云該島進港船ノ認テ以テ
 標ト爲ス所ナリ洋人之チ「ニコロフ」ト云

北袋澤村ハ洲崎ノ東方山間ノ廣地ニシテ前灣ヲ
小港ト云川アリ八瀬川ト云水源布澤ヨリ發ス
本島第一ノ河流ニシテ舟楫ヲ通ス可シ其上流ノ
溪谷ヲ屢鼠谷ト云南山ニ迫リ崖ノ高數十丈直
立壁ノ如ク岩石皆龜甲文ヲ爲シ樹木隱翳日光
ヲ漏サス所謂耶馬溪モ自一步ヲ讓ル可シ
時雨瀑ハ屢鼠谷ニアリ高六丈餘絶壁ニ排貼メ
下ル常世深其東方ニアリ
南袋澤村ハ北袋澤ノ南ニ在テ地形相似タリ川

アリト雖モ八瀬ニ及バズ
南崎ハ全島ノ南端ニシテ遙ニ母島ニ相望ム西方
稍平坦ナリ其東角ノ海岸礫石ヲ出ス白堊アリ
質重クシテ粘ル又硫黄アリ岬ヲ離テ小嶼無數アリ
森立ノ戟ヲ束ルカ如ク眺望極テ佳絶ナリ
千尋石ハ南崎ノ東ニシテ全島ノ南岸ナリ高五六
十丈斷崖絶壁攀援ス可カラズ波濤モ亦險惡ニ
シテ洋中平穩ノ日ト雖モ特リ狂浪天ヲ拍テリ
巽岬ハ全島ノ巽位ニ在テ亦懸崖ナリ



巽港ハ東南ノ港ニシテ港
 口二三町奥行ハ九町ア
 リ東北ノ風ヲ除クノ外
 波浪高カラス小船ハ亦
 碇泊スルヲ得ヘシ然レ
 凡港ハ唯一條ノ流アル
 ノミニソ平地ナシ此ヨ
 リ北初寝浦釣濱ニ至ル
 ノ間悉ク絶壁断岸ナリ

扇浦ハ大港西南ノ方第一ノ灣ナリ前ニ要石アリ
 遙ニ大村ト相對シ後ハ平丘連互ノ丸山鑑山
 ニ至ル左ニ二見港ノ口ヲ望ミ最モ泊舟ニ便ナ
 リ
 丸山ハ扇浦ノ東ニアリ西ノ方鑑山ト相對ス
 鑑山ハ丸山ノ西北ニアリ扇浦ヨリ巽港ニ至ル
 者必ズ此南山ノ間ヲ經過ス
 初寝山ハ鑑山ノ東ニアリテ其北ハ即チ初寝浦
 ナリ

境浦ハ二見港内ニアリ奥村洲崎村ノ界ニシテ流
水アリ沙地頗ル廣シ
旭山ハ全島第一ノ高山ニシテ二見港ニ瞰ム港外
ヨリ能ク見ユルヲ以テ進港ノ標準トナス南麓
ニ飛泉アリ屏風瀑ト云
奥村ハ大港ノ奥ニ在テ西清瀬川ヲ以テ大村ニ
接シ東境村ニ至テ洲崎村ニ接ス海濱白砂ニシテ
港深ク風衝強カラズ故ニ波浪殊ニ平穩ナリ
清瀬ハ奥村大村ノ界ニアル川ヲ云河口稍深ク

三板船ヲ泊スルニ足ルベシ
大村ハ大港ノ西岸ニシテ沿海平地尤モ廣シ東清
瀬川ヲ隔テ奥村ニ接シ北後ハ宮濱ニ至リ南海
口ニ至テ洲崎野牛島ト斜對ス其前ニ烏帽子岩
アリ
船山一名大根山大村宮濱ノ中間ニ屹立ス全山岩石
ニシテ燧石多ク且香氣アル枯木最モ多シ
宮濱ハ白砂ニシテ平岡アリ北兄島ト一海峡ヲ隔
テ相對ス此峽頗ル底深シ延寶中太神宮ヲ此ニ

鎮座セリ

兄島一名牛島父島父島附属ノ最大島ニシテ父島ノ北ニ在
 テ宮濱ト相對ス其間十町ニ滿テス周回四里餘
 周圍ミナ絶壁ニシテ登ル可カラズ只南方東島ト
 斜ニ對セル方ニ砂濱アリテ船ヲヨスヘシト雖
 モ浪高ケレバ往々危険ナルヘシニ流水アリテ
 海中ニ注ク此所ヲ野陣原ト云
 見返山ハ富島ノ最高山ニシテ登臨父島ヲ一望ニ
 盡スベシ北ニ富テ平高ノ岡地アリ野牛多ク棲

深濱ハ富島ノ西岸
 ニシテ飛泉アリシニ
 海中ニ落ツ瀑口
 ヲリ流ニ沿テ登ル
 可シト雖モ海濱岩
 石多クシテ頗ル危険
 ナリ
 弟島一名豚島兄島ノ北

北東ヨリ遠望之圖



ニ在テ交島ヲ距ル一里餘島内悉ク岩石ニシテ海
 岸モ亦砂濱ナク其周回ハ三里弱英人はチオスタ
 プルトント謂フ
 東北ハ交島ノ東ニ在テ和渡浦ニ對シ相距ル半
 里餘ニシテ周回二十九町餘アリ島内平夷ノ地ア
 リト雖モ岩石高ク墾テ小船モ着岸スルヲ得ズ
 西島ハ見島ノ西ニ當テ交島大村北後ニアリ交
 島ヲ距ル二十餘町島上平地ニシテ樹木岩石共ニ
 多クナラズ其周回ハ二十八町許

南島 舊名 袋港 交島南岬ノ南ニアリ相距ル十町餘全
 島悉ク岩石ニシテ樹木ナシ生モズ其狀鹿角ノ如ク
 甚堅牢ニシテ間石乳ノ垂下セルアリ池アリ方一
 町許諺ニ一渠ヲ以テ海湖ニ連ル是ヲ袋港ト云
 是ヲ去ル數歩砂原ニ二池アリ一ハ狹隘ク内ニ
 シテ激浪ヲナス岩下海ニ通スルヲ以テ魚類多シ
 一ハ微波モ生セス砂上礫石潔白ニシテ積雪ノ如
 シ全島第一ノ奇石ト謂フベシ
 北島ハ弟島ノ北ニ當テ周回凡十町許全島周回

悉ク絶岩ニ登ル可ラス

母島ハ父島ノ以西十三里ニ在リ綠威偏東經百四十二度八分北緯二十六度三十七分十秒ニ位シ周回九里此島樹木蔚鬱トシ父島ノ岩石多キカ如クナラズ地味樹藝ニ宜シト雖モ船ヲ繫ク可キ港少シ

沖村ハ富島ノ坤ニ在テ港内狭小且暗礁多ク大艦ヲ泊スル能ハス村田流水アリ港内ニ注シ此港ニ灣ニ分レ一ハ沖村ノ前一ハ脇濱ノ前ニ

彎曲ス暗礁磊石多ク着舟便ナラス故ニ諸國ノ船舶此ニ來ルモノ多クハ此港ノ南方五六町或ハ七八町ノ所ニ投錨セリ

脇濱ハ沖村ノ南部ニシテ海岸磊石多ク船ヲ寄難シト雖モ山足頗ル平地アリ此浦鯨魚多ク寄來ルヲ以テ又鯨浦ト名ク

向島ハ沖村ニ相對ルヲ以テ名ク沖村ヲ距ル一里餘島内過半兀山ニシテ四方岩石多ク東側沙濱アリト雖モ風波烈ク舟ヲ寄ス可カラズ其周回

一里十町餘
 二子島ハ形ヲ以テ名ク沖村ノ海上ニ在テ最小
 ノ嶼ナリ
 丸島一名優頭島亦形ヲ以テ名ク
 南岬ハ全島ノ南端ニアリ
 南浦ハ兩岬ノ東ニアリ海水灣ヲ爲テ前ニ一小
 島アリ平地アリト雖モ海濱磊石多ク風波烈ク
 且海峡潮勢銳キヲ以テ泊舟ニ便ナラス
 小富士ハ南浦ノ稍東海水一曲折セル所ニアリ



山形駿河ノ富岳ニ彷彿
 タリ此山ヨリ東奥ニ至
 レバ樹木生茂ノ山氣岑
 鬱タリ麝鼠多ク棲止シ
 海濱ハ藤九郎魚多シ
 西浦ハ島ノ西方ニアリ
 山裾平地アリト雖モ海
 濱磊石多ク且大洋ニ面
 ルヲ以テ風波強ク船ヲ

寄スルニ難シ

三角岩ハ南ノ出崎ニアリ

乳房山ハ全島ノ高峯西浦ト沖村ノ間ニ在テ東ノ海岸ノ方ニ偏立セリ四方ミナ同ク形乳房ニ似タリ故ニ名ク海船ノ此ニ來レルモノ皆此山ヲ望テ準テトル山高定側四千二十六尺樹木頗ル繁茂セリ

劍光山ハ乳房山ヨリ南山ヲ隔テ南部沖村ノ方ニ偏在セル兀山ニシテ片面僅ニ叢木ヲ生ス此山

沖村ヨリ望ムニ形劍尖ニ似タルヲ以テ名ク頗ル峻岨ニシテ攀躋スベカラス

東岬ハ島ノ東ニアリ凡テ島ノ東側ハ悉ク懸崖ニシテ海湾ヲナスト雖モ船ヲ寄スヘキ地ナク開墾スヘキ所ナシ然レモ絶壁ノ間ニ野芭蕉櫻櫛等間錯叢生セル状海上ヨリ之ヲ望ム直ニ畫圖ノ如シ

北村西部ハ島ノ北岸ニアリ海濱磊石ニシテ平地頗ル廣シ父島ニ往還スル山ヲ踰テ沖村ニ赴ク

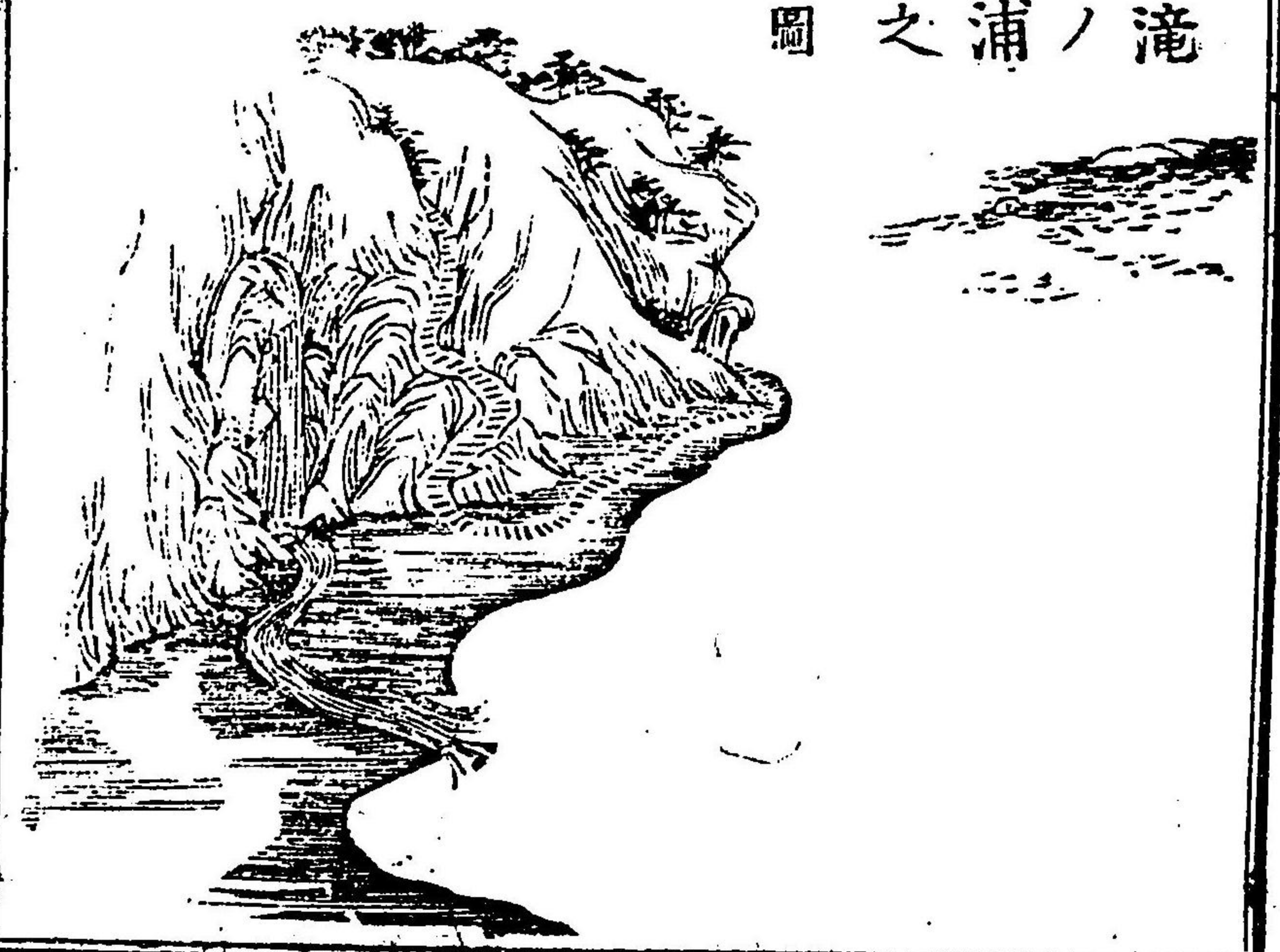
凡二里半程此地溪流アリ港ニ注ク流ハ細流ト
雖モ水最モ多シ
北村東部ハ島内第一ノ良港ナリ港口北ニ向テ
恰モ父島ノ南岬ニ對ス口廣二十餘町奥行モ亦
之ニ同シ此港奥ニ至テ三灣アリ二灣ハ港口ニ
對ノ一灣ノ最大ナルモノ屈曲シテ山間ニ海灣
シ正ニ北村ノ前ニ當レリ海水深ク且山勢曲折
セルヲ以テ灣口ヨリ之ヲ望ニ見エザル所アリ
故ニ避風碇泊頗ル便ナリ

乾岬ハ北村港ノ西ニアリ此岬海中ニ斗出スル
十町餘兩岸絶壁ニシテ登ルヲ能ハス前ニ一懸ア
リ兜岩ト云
片港ハ全島ノ東ニ在テ北村ト腹背ヲ爲セリ即
右門岬ヨリ北ノ出岬ノ間ニシテ一海灣ナリ海濱
石門ニ近キ方ハ悉ク磊石ニシテ北方稍平砂ナリ
灣口大洋ニ面ヒ衝浪強キヲ以テクヌ船ノ外小
舟ト雖モ登ル能ハズ其北村ニ至ル十餘町ノ間
平岡ノ地アリ海岸ノ山上ト雖モ柳樹數株アリ

此ヨリ西浦ニ連テ山中林木山猪多ク且ヘニ繁
 茂セルヲ以テ椰子谷ト名ク
 石門岬ハ片港ノ南岸ナリ石門三門アリテ三又
 ナナン海潮ヲ吞吐スル状特ニ奇觀ナリ
 姉島ハ母島ノ南ニ在テ相距ル三里周回一里十
 二町餘母島ノ周圍ニアル島嶼ノ内最大一ノ島
 ニシテ四方懸崖ニシテ登ル可カラス北方ニ聊沙濱
 アリト雖モ風浪險惡船ヲ寄ル能ハス且濱ニ餘
 地ナク直ニ壁立山ナルヲ以テ耕墾ナン難シ然

リト雖モ樹木ハ生茂
 セリ
 妹島母島ノ南稍東ニ
 在テ相距ル三里周回
 一里五町許姉ニ亞ク
 島ニシテ形勢モ亦同
 シ
 姪島ハ姊妹島ニ連テ
 猶其東南ニアリ母島

瀆ノ浦之圖



ナ距ル三里十六町餘形勢姊島ニ彷彿タリ其周
回ハ三十五町許

平島ハ母島ノ沖村ト姊島トノ間ニ在テ沖村ヲ
距ル一里十四町周回三十町許北ノ方ニ沙濱ア
リ船ヲ寄スベシ山上悉ク平坦ニソ開墾スベシ
ト雖モ水ナク且風衝強キヲ以テ住居爲シ難カ
ルベシ此島ヨリ沖村ノ間鯨魚ノ往來スル夥ク
且島内野羊多シ

産物ハ椰子樹シツマナ樹樟檬椏桑蜜柑鳳梨

野芭蕉砂糖黍蕃薯西瓜長西瓜 枕瓜ヤム芋

タロ芋南瓜雞鴨野牛猫鼠山猪鯉鼠海龜大鰻ノ

手長鰻 海鰻 白蟹 蟹類 婦皿貝

ナ距ル三里十六町餘形勢殊島ニ彷彿タリ其周
 回ハ三十五町許
 平島ハ母島ノ沖村ト姊島トノ間ニ在テ沖村ヲ
 距ル一里十四町周回三十町許北ノ方ニ沙濱ア
 リ船ヲ寄スベシ山上悉ク平坦ニノ開墾スベシ
 ト雖モ水ナク且風衝強キヲ以テ住居爲シ難カ
 ルベシ此島ヨリ沖村ノ間鯨魚ノ往來スル夥ク
 且島内野羊多シ
 産物ハ椰子樹シツマナ樹樟檬椏桑蜜柑鳳梨

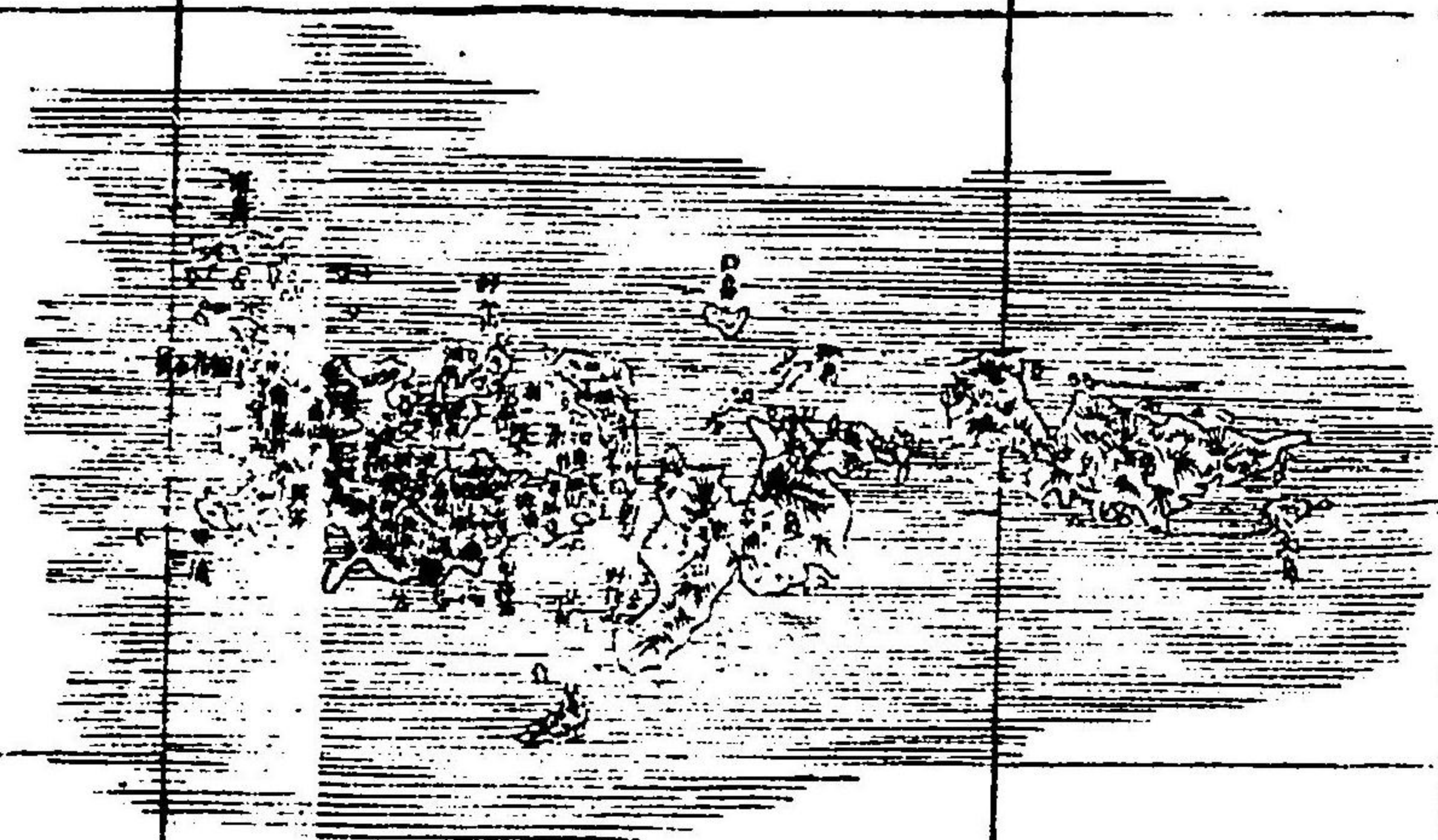
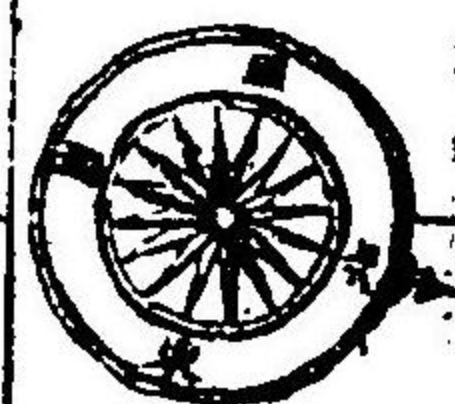
野芭蕉砂糖黍蕃薯西瓜長西瓜 枕瓜ヤム芋

タロ芋南瓜雞鴨野牛猫鼠山猪鯉鼠海龜大鰻ノ

手長鰻 海鰻 白蟹 蟹類 婦皿貝



小笠原島全圖

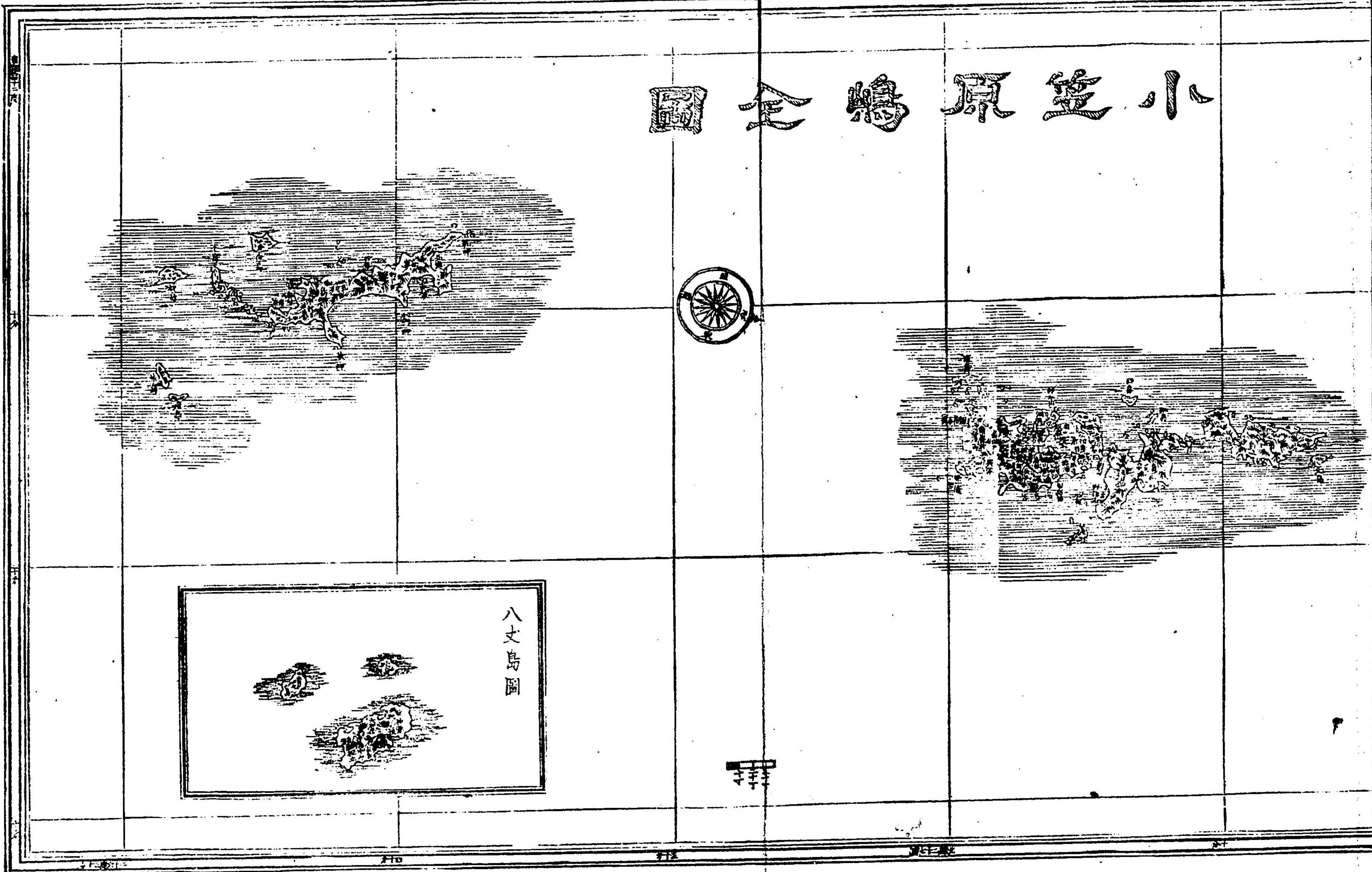


八丈島圖



定價七錢五厘

小笠原嶋全圖



定價七錢五厘

山梨縣小笠原



明治九年七月四日 御届
同 七月十五日 出版

甲府書林

山梨縣平民

内藤傳右衛門

山梨郡第一區
常盤町卅八番地

